

### HGF 遺伝子治療薬のグローバル第Ⅲ相臨床試験、欧州でも投与を開始

HGF 遺伝子治療薬の重症虚血肢を対象としたグローバル第Ⅲ相臨床試験において、北米に続き、欧州でも試験がスタートしましたのでお知らせいたします。

HGF 遺伝子治療薬のグローバル第Ⅲ相臨床試験は北米、欧州、南米において、約 500 例の重症虚血肢患者を対象に HGF 遺伝子治療薬の有効性と安全性を確認し、欧米の規制当局に承認申請するためのデータを取得します。先行して試験が開始されている米国では平成 26 年 10 月から被験者への投与を開始しておりますが、この度、ハンガリーで治療薬の投与が開始されました。

当社は今後、欧州の他国や南米においても順次、被験者登録および投与を開始し、グローバル第Ⅲ相臨床試験を着実に進めてまいります。

以上

(ご参考)

HGF遺伝子治療薬のグローバル第Ⅲ相臨床試験について

約500 例の重症虚血肢患者を対象として北米、欧州、南米の地域で実施する、プラセボ対照、無作為化、二重盲検、多施設国際共同試験です。

重症虚血肢とHGF遺伝子治療薬について

重症虚血肢は足の血流が悪化して強い痛みや潰瘍、壊死を起こす病気で、最悪の場合には下肢の切断が避けられません。現在用いられているバルーン療法などの血管内治療や外科的バイパス手術の適応とならない患者さんにとっては有効な治療法が存在しません。HGF 遺伝子治療薬は肝細胞増殖因子（HGF）遺伝子を足に注射することで新たな血管を形成し、足の血流を改善させると期待されています。米国だけで50 万人以上の重症虚血肢患者がいると推定され、潜在市場規模は50 億ドルに及ぶと考えられます。

お問い合わせ先

アンジェス MG株式会社 経営企画部 広報グループ

TEL: 03-5730-2641